

里ちゃんだより

里庄町教育委員会
電話 0865-64-7212



里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、平素から何かと大変お世話になっておりますことに、心よりお礼申し上げます。

さて、里庄町では、「未来を拓く人づくりと文化活動の展開」を基本目標として、教育行政の推進を図っています。里庄町の次代を担う人づくりを推進するためには、学校、家庭、地域が一体となって取り組むことが大切です。また、大人も子どもも夢や目標に向かって、いきいきと生活できるように、地域に根ざした、文化、芸術、スポーツ等を生涯にわたって学び、楽しむことができる環境づくりを進めてまいります。

本年度は、新しい事業として、「さとしょう未来塾」をスタートさせます。地域の皆様のお力をいただきながら、充実したものにしていきたいと考えています。内容については次ページに示しておりますので、ご覧ください。

今後とも皆様方の一層のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

里庄町の教育目標（平成28年度）

「未来を拓く人づくり」をめざした教育の推進

- 1 地域づくりの主役となる人の育成
 - ・地域社会の教育力の向上
 - ・町民による主体的な町づくり活動の推進
- 2 自立し、たくましい子どもの育成
 - ・学校教育（豊かな心、確かな学力、健やかな体）
 認める ・落ち着いた集団 ・主体性 ・授業改善 ・学校給食
 基礎基本の徹底
 言語活動の充実による表現力の育成
 （論理的に書く力、コミュニケーション力）
 - ・家庭教育（認める、基本的な生活習慣、しつけ、家庭学習、子育ての研修）
- 3 地域や町への愛情をもち、文化の担い手となる人の育成
 - ・先人の偉業に学び、地域に受け継がれてきた伝統・文化の伝承
 - ・町民の主体的な文化活動と人々の交流
- 4 スポーツ活動を通して、健康で活力に満ちた人の育成
 - ・スポーツ活動の推進
 - ・スポーツ指導者の養成
- 5 グローバル社会に対応できる人の育成
 - ・幼稚園・小・中学校における、国際理解教育・外国語活動・英語学習の推進
 - ・国際交流事業の推進を通じて、世界の人々との友好親善の精神を育成

「さとしょう未来塾」について～子どもの居場所づくり、地域教育力の向上を目指して～

里庄町内の小中学校の子どもたちの健やかな成長を応援するため、今年度「さとしょう未来塾」が始まります。この事業は2つの事業から成り立っています。

1 「里ちゃん寺子屋」

子どもたちが自分で学習ができるように、学習習慣を身につけることを目的に、毎月1回土曜日に開催します。ボランティアの方が子どもたちの学習を支援していただきます。また、参加した上級生が下級生に教えてくれると、相互に影響し合い意欲が高まると思います。落ち着いて勉強する習慣がつくと、学力もついてきます。多くの小学生・中学生が参加して、力を伸ばしてほしいと思います。



2 「里ちゃんチャレンジ・ワールド」

町内にある優れた人やモノを総動員し、子どもたちに様々な体験活動を提供します。見たり聞いたりするだけでなく、実際に、体験することでの感動があります。一緒に活動する人や指導者・地域の人とふれあうことで、互いの良さを知ったり、自分自身の隠れた才能を発見したりすることができるかもしれません。



どちらの事業も、里庄町の未来を築く子どもたちを育てる事業であり、人材や体験活動の情報提供と支援をしてくださるボランティアの力が不可欠です。ご協力をお願い申し上げます。

教育コーディネーター 武政 寛治

スマートフォン・ゲームの適切な利用についてのお願い

子どもたちが、スマートフォンやゲームを長時間する中で、ネット上のいじめや犯罪被害につながるケースが、大きな問題となっています。また、健康面の心配や学習時間の減少も指摘されています。ご家庭で、家庭でのルールを子どもとしっかり話し合い、一緒に決めていただき、きちんと守っていくようにご指導をよろしくお願いいたします。

里庄町では、統一ルールとして、「使うのであれば午後9時までの使用とする。家庭の事情により、家庭内のルールが弾力的になる場合も考えられるが、友達等には、午後9時以降はメールやラインを送らないようにする。」としています。一人ひとりがルールを守り、家庭、地域で見守ることにより、子どもたちの健全育成を図ってまいりたいと考えますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 ※各家庭での徹底をお願いいたします。

教育相談日のお知らせ

日時 毎週 月曜日・火曜日・水曜日
 午前9:00～12:00 午後1:00～5:00
 場所 「里庄むつみ会館」(里庄町里見1004)
 相談を希望される方は教育委員会事務局(0865-64-7212)まで
 (ご希望日時が重なった場合、調整させていただきます。)
 担当者 教育相談員 栗尾康子



裏面に続く

魅力ある授業づくりと自己肯定感を高める集団づくりの取り組み

里庄中学校長 田原 直樹

平成28年度は、1年生98名、2年生92名、3年生97名の計287名、10学級でスタートしています。里庄中学校は、創立以来 JRC（青少年赤十字）に加盟し、その理念を取り入れた教育を推進しています。「2分前行動ができる」「はきものをそろえることができる」「あいさつができる」などの素晴らしい伝統をもつ学校です。今年度は、「魅力ある授業づくり」と「自己肯定感を高める集団づくり」を研究の2本柱とし、学校教育目標である「心豊かに学ぶ生徒の育成」を目指していきます。

【魅力ある授業づくり】

・どの生徒も授業の中で、「分かった」「できた」を体感できる授業を目指します。



- ・パソコンや実物投影機等の ICT（情報機器）を効果的に使うことで、生徒の興味・関心を高めていきます。
- ・授業の中に、二人組での学習やグループでの学習などの学び合いを取り入れた協同学習を推進します。

【自己肯定感を高める集団づくり】

・どの生徒も学校生活の中で、お互いを認め合い、高め合える集団を目指します。



- ・学級活動や総合的な学習等の時間を利用して、SEL（社会性と情動の学習）の手法を取り入れた学習を進めていきます。

また本校では、教育に対する関心が高く協力的な PTA や地域の方々、町内の小学校や近隣の高等学校とも連携を図りながら、様々な取り組みを進めていきたいと考えています。

○家庭との連携

・スマートフォンやゲームの時間の縮小など、生活習慣の改善に取り組みます。

○小中の連携

・出前授業や合同授業等の交流を進め、スムーズな接続を目指します。

○中高の連携

・高校の先生による、教育講演会や出前授業を積極的に行い、適切な進路選択ができるようにします。

この他にも、まこもたけの栽培、チョボラ等、多くの地域の方々のご支援をいただきながら様々な体験活動を行っています。こうした体験が、生徒の「豊かな心」の育成に大きな力となっています。今後も、中学校を取り巻く多くの皆様方のご協力をいただきながら、教職員一丸となって努力していききたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



まこもたけの栽培



授業研究

温かい言葉が通い合い、進んでよいものをめざす学校に

里庄東小学校・東幼稚園長 谷本 知之

278名の児童一人一人が安心感をもって、伸び伸びと自分の力を発揮でき、よいと思うことを進んで行ったり、合意形成したりできる学校を目指しています。そのために、右の3つのことができるように取り組む一年間にしていきます。そして、これを基盤に次のことに取り組みます。

主体性のある集団
調整・合意形成できる集団

温かい言葉かけができる
思いやりのある集団

きまりや約束が守れる
規範意識が高い集団

(1)進んで学ぶ子

- 表現力の向上（聞く・話す・書く活動で）
- 基礎・基本の定着（振り返り・反復練習で）
- 思考の深まりと充実感（工夫・適切な支援で）
- 家庭学習の充実（学校・家庭の連携で）

(2)元気な子

- 進んで運動
- 生活習慣づくり
- 体力の向上への意欲
- 健康増進への意欲

(3)助け合う子

- あいさつ
- 気持ちを考える
- よさを認める
- 人を大切にする
- 温かい言動



驚きと感動の出前授業

東幼稚園は、本年度47名です。幼稚園においても、小学校の学びの土台となる関心や意欲を、遊びを中心とした活動の中で育てていきます。本年度も、町民の皆様の温かいご支援と見守りをいただきながら、さとみの子をよりよく育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

里西っ子の「生きる力」を育てる 里庄西小学校・西幼稚園長 松原 修

平成28年度の里庄西小学校は全校児童数350名でスタートしました。子どもたちは落ち着いて学習や生活に励んでいます。昨年度に引き続き、教育目標「里西っ子の生きる力を育てる」のもと、「よく考え進んで学ぶ子ども」「仲良く助け合う子ども」「明るく元気な子ども」の育成を目指しています。具体的には次のことを重点に、PTA、地域、町内小中学校と連携しながら取り組みを進めていきます。

◎「よく考えて進んで学ぶ子ども」を育てるために

- 学ぶ楽しさ、できる喜びを感じる魅力ある授業づくり
- 基礎・基本の徹底
- 伝え合う活動で表現力を育成
- 意欲的に進める家庭学習の充実

◎「仲良く助け合う子ども」を育てるために

- 人・時間・協働を大切にする指導
- 道徳指導の充実
- 認めて伸ばす指導

◎「明るく元気な子ども」を育てるために

- 基本的生活習慣の定着
- 食堂給食の充実と食育の推進
- 体力づくりの推進

なお、本年度は10月に算数科の研究発表会を開催し、浅口地区の先生方に研究成果を発表する予定です。

西幼稚園の本年度の園児数は45名です。2年保育が始まり2年目を迎えました。小学校とのつながりを考えて、教育目標を設定し、小学校と連携して「意欲をもってがんばる子」「思いやりのある子」「元気な子」を育て、小学校への発展的な接続を図っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



伝統ある食堂給食